

# 信用金庫における GX支援の取組について

---

中堅・中小企業のGX推進を支える面的支援シンポジウム

一般社団法人 近畿地区信用金庫協会  
会長 高橋 知史

# 近畿地区信用金庫協会

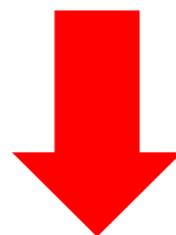
設立	1955年5月
会員金庫数	29金庫
預金積金	33兆2,820億円
貸出金	17兆3,783億円
店舗数	1,184店舗
役職員数	18,768人

(2023年3月末現在)

# 金融機関における気候変動への対応

## ■ 金融庁 令和4年7月 策定

「金融機関における、気候変動への対応についての、基本的な考え方」



## ■ 金融機関

気候変動対応がお取引先の将来的な

「事業の成長・持続可能性に大きく影響を与える」という視座に立ち、  
コンサルティング・ソリューション提供や、成長資金等の供給により、  
「お取引先の気候変動対応を支援する」ことが求められている。

# 信金中央金庫の取り組み

## しんきんグリーンプロジェクト

### Finance

信用金庫業界の資金を  
地域のグリーン化にかかる  
取り組みへ供給

### Consulting

ネットワークを活用し、  
自治体や中小企業の  
脱炭素化に向けた  
ソリューションを提供

### ecoLocal

地域における環境負荷低減  
にかかる取り組みを促進

# 近畿地区信用金庫協会の取り組み



## 連携協定の締結

環境省  
近畿地方環境事務所

近畿地区  
信用金庫協会

信金中央金庫  
大阪支店・神戸支店



締結日：令和5年7月24日

# 近畿地区信用金庫協会の取り組み

## 連携協定に基づく研修事業

### (1) 信用金庫幹部職員向け研修

#### ① 近畿しんきん経営大学第二十八期

実施日：令和5年9月6日（水）

講師：環境省近畿地方環境事務所

#### ② 近畿しんきん経営大学第二十九期

実施日：令和6年11月13日（水）

講師：国際航業株式会社（ワークショップ）

### (2) 信用金庫初任者向け研修

#### ① ゼロから始める脱炭素研修（信金中央金庫との共催）

実施日：令和6年2月15日（木）ほか3回

講師：近畿地方環境事務所 ほか



# 近畿地区信用金庫協会の取り組み

## 今年度の取り組み

### (1) しんきん脱炭素経営フォーラム

実施日：令和7年3月4日（火）、6日（木）

講師：大阪府、信金中央金庫、  
近畿経済産業局

### (2) ESG地域金融に関する勉強会

実施日：令和7年3月19日（水）

講師：近畿地区の5金庫

大阪府・信用金庫コラボ企画 SHINKIN 信用金庫 信金中央金庫

信用金庫取引先企業限定

脱炭素について  
基礎的な知識を  
習得する!

関西を代表する企業から  
国内外の脱炭素  
最新動向を学ぶ!

すぐ実践できる!  
具体的な  
取り組み方法を知る!

最前線の事例から学ぶ、  
脱炭素経営のヒント

日時 2025.3.4 (火) 15:30~18:00

場所 大阪府京橋NTT西日本  
オープンインベーション施設 QUINT BRIDGE  
〒534-0024 大阪府大阪市都島区東野田町4丁目15番82号

事前申込制  
無料  
定員150名\*

申込締切は2025.2.25(火)まで

問い合わせ先

信金中央金庫 大阪支店  
TEL.06-6949-3538 担当名:西原

大阪府 環境農林水産部 脱炭素・エネルギー政策課  
気候変動緩和・適応推進グループ  
TEL.06-6210-9553 担当名:小沢、渡本

参加希望の方は、  
取引(紹介)信用金庫  
までご連絡ください

※1 応募多数の場合は、1名あたりの申込人数を制限させていただくことがあります。さらに一定数以上の応募があった場合は、抽選とさせていただきます。予めご了承ください。

協力 NTT西日本 経済産業局 近畿経済産業局

## 各信用金庫の取り組み

### (1) お取引先向け脱炭素セミナーの開催

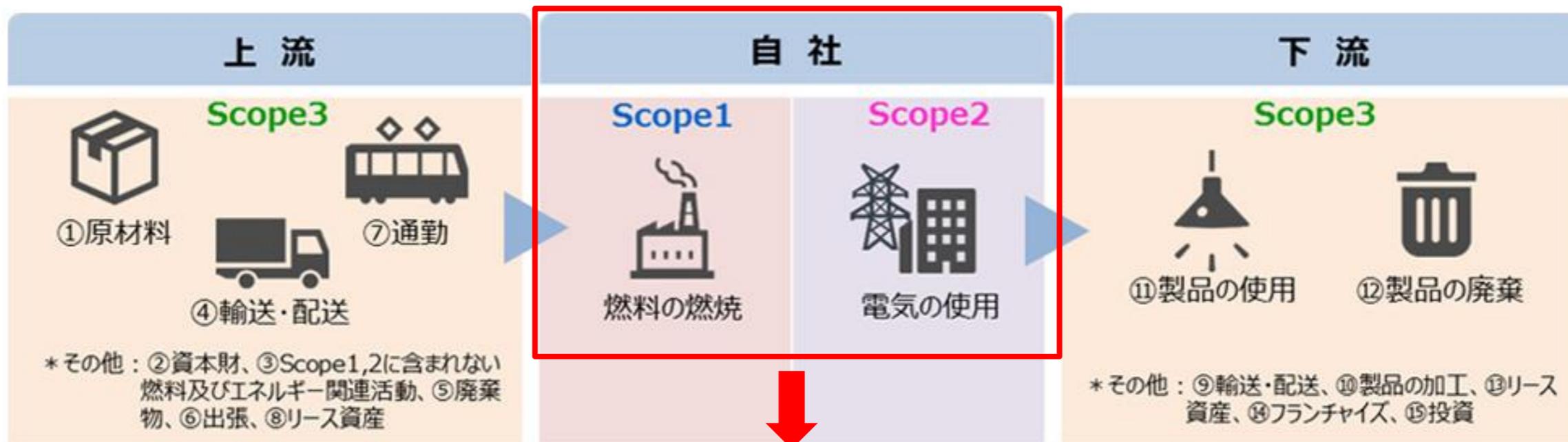
### (2) CO2排出量可視化サービスの紹介

### (3) 環境認証の取得支援

### (4) 環境融資商品のラインナップ

# 中小企業が脱炭素経営に取り組む意義

- ESG投資では、グローバル企業（大企業）は、自らの排出量（Scope 1、2）だけでなく、サプライチェーン全体の排出量（Scope 3）まで把握しているかを問われる。
- グローバル企業（大企業）がサプライチェーン排出量の目標を設定する際、**サプライチェーンに組み込まれている中小企業に対し、中小企業自らの排出量の把握を求める** ケースも出てきている。



中小企業においても  
把握が求められる

# アンケート調査結果①

■ 調査依頼先数：1,400社／有効回答数：1,278社

## 脱炭素化の取り組み状況

(単位：%)

		取り組んでいる	取組を検討中	取り組んでいない	計
業種別	製造業	7.8	35.6	56.6	100.0
	卸売業	4.9	22.5	72.6	100.0
	小売業	3.5	13.9	82.6	100.0
	建設業	5.2	27.3	67.5	100.0
	運輸業	15.4	37.2	47.4	100.0
	サービス業	6.8	22.2	71.0	100.0
規模別	5人未満	3.3	17.4	79.3	100.0
	5～19人	8.2	30.4	61.4	100.0
	20～49人	7.7	46.5	45.8	100.0
	50人以上	20.3	44.1	35.6	100.0
全体		<b>6.8</b>	27.9	65.3	100.0

大阪シティ信用金庫

「中小企業における脱炭素化への取り組み状況について（2024年）」より

## アンケート調査結果②

■ 調査依頼先数：1,400社／有効回答数：1,278社

### 脱炭素化に取り組むうえでの課題

(単位：%)

		業務負担の増加	コスト負担が重い	人材・ノウハウ不足	規制・ルールがわかりづらい	相談窓口がない	取引先等の理解が得にくい
業種別	製造業	57.5	55.5	51.9	36.3	6.7	3.8
	卸売業	46.5	46.5	40.8	35.9	7.0	6.3
	小売業	36.1	45.1	46.5	25.7	4.9	3.5
	建設業	50.6	45.9	49.8	34.6	5.6	3.9
	運輸業	55.1	62.8	53.8	25.6	11.5	11.5
	サービス業	42.3	38.5	44.0	39.3	7.3	2.6
規模別	5人未満	43.1	41.1	46.0	32.5	6.3	2.7
	5～19人	54.8	51.9	48.1	36.7	6.3	5.3
	20～49人	51.4	54.2	52.8	34.5	9.2	3.5
	50人以上	49.2	71.2	59.3	32.2	8.5	10.2
全体		<b>49.7</b>	<b>48.9</b>	<b>48.4</b>	34.7	6.7	4.3

大阪シティ信用金庫

「中小企業における脱炭素化への取り組み状況について（2024年）」より

# 信用金庫が地域のGXを推進するために

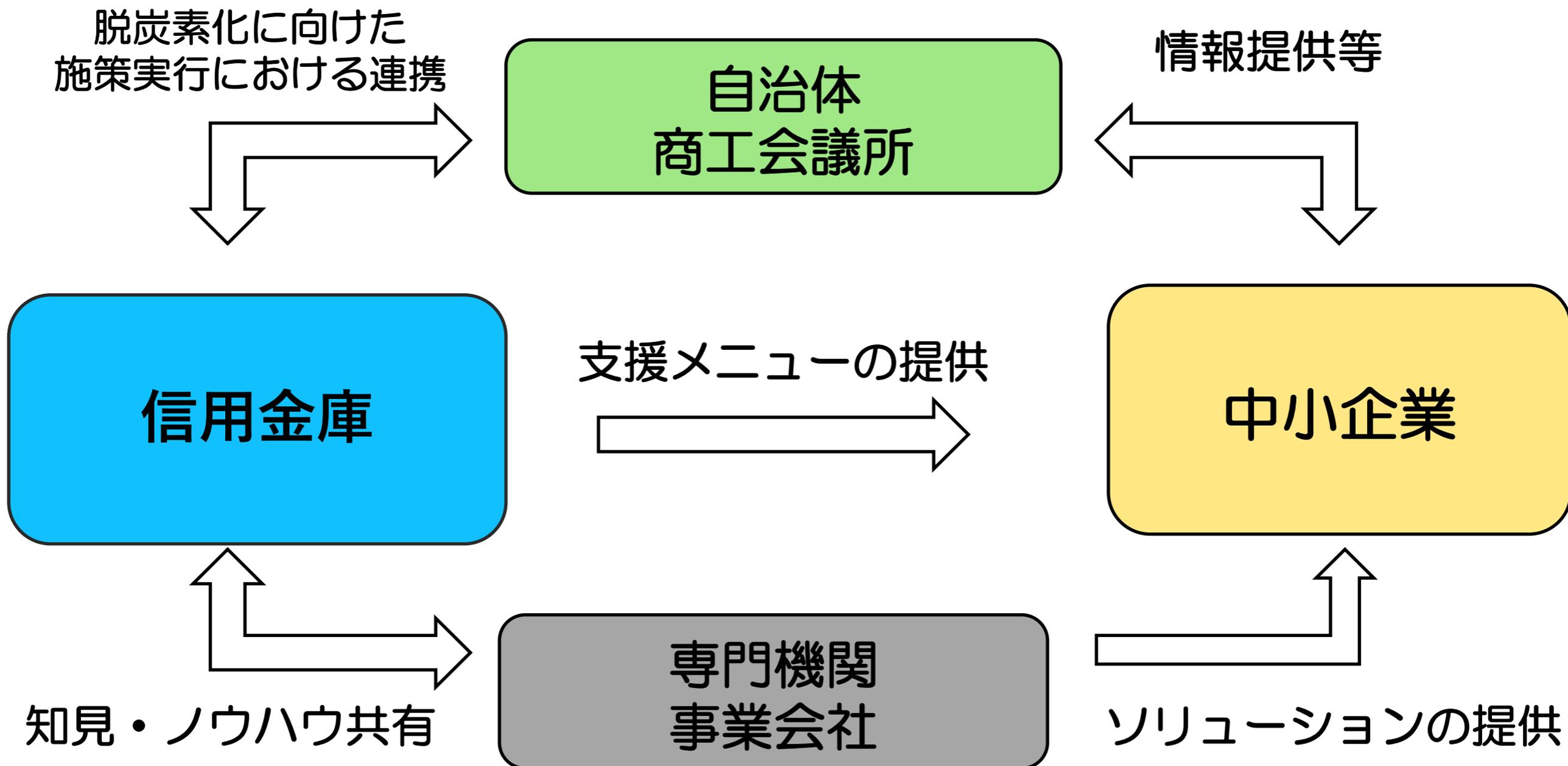
融資による資金供給以外に支援できること

- **補助金**の情報提供、申請サポート
- 再エネ機器取り扱い事業者等との**ビジネスマッチング**
- **生産性向上**につながるデジタル化支援
- 産学連携による**技術開発支援**



取引先事業者の**業務負担・コスト負担の軽減**を図りつつ、**脱炭素化につながるソリューション**を提供していくことが肝要

# 地域との連携



ご清聴ありがとうございました